

仲介者？

シリーズ～さよならキリスト教～

2024/1/21

おさらい

- **日本人の神観(人から神へ向かう)**
 - 神は人間の産物であり、必要に応じて作り出す(祀る)
 - 重要なのは何を信じるかではなく、信じる気持ちそのものである
 - 結局は自分を神とし自分を信じている(日本教)
 - 聖書の神観は**神から始まる**
- **神がいるのなら唯一でなければならない**
 - 万物の出発点は一つでなければならない
 - 無限なるものは一つでなければならない

今年の聖句

神は、すべての人々が救われて真理を知るようになることを望んでおられます。神は唯一であり、神と人との間の仲介者も、人であるキリスト・イエスただおひとりなのです。この方はすべての人の贖いとして御自身を献げられました。これは定められた時になされた証しです。

テモテへの手紙一2章4～6節

神が望んでおられる事

- 「すべての人々」

- 誰一人神の目には例外はない

- 「すべての人々が救われて」

- 神の目には人間は救われなければならない

- 「真理を知るようになる」

- ① 「神は唯一であり」

- ② 「神と人との間の仲介者も、人であるキリスト・イエスただおひとり」

- 「この方はすべての人の贖いとして御自身を献げられました。これは定められた時になされた証しです。」

すべての人が救われることを望む神

- 「救われる」とは**創造主との関係回復**

- 「あなたがたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し回らないだろうか。」ルカ15:14

- **創造主との関係が壊れている(失われている)とは思えない日本人**

- そもそも創造主の存在を認めていない
 - 日本人の神観では、神と人とが連続して繋がっている

なのでここから先の説明は無意味かも？

創造主と人間の関係

- 人間は天地創造の際、特別に造られた
 - 「神は御自分にかたどって人を創造された。」創1:27
 - それぞれ人格があり、自由意志を持っている
 - 創造時、神と親密な関係にあった人間
- 人間にルールを与えられた神
 - 「ただし、善悪の知識の木からは、決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。」2:17
- ルールを破り神との関係が壊れ、死ぬ者となる
 - 「お前は…取って食べるなと命じた木から食べた。…土に返るときまで。お前がそこから取られた土に。塵にすぎないお前は塵に返る。」3:19

神との関係性回復のために

•ユダヤ人に与えられた「贖い」制度

- 主の声に従ったアブラハムの子孫であるユダヤ人に対して主は新たな「律法(ルール)」を与えられた
- 律法は神と人に対するルールと同時に、神との関係を保つ方法を与えた
- それは家畜の命によって罪を贖う制度である

•究極の「贖い」となられたイエス・キリスト

- ユダヤ人は律法を守れず、贖い制度を形骸化した
- 神は自らの独り子を人としてこの世に送り、究極のいけにえとすることで全人類の罪を赦された

なぜ神はキリストを罰するのか？

- そんな面倒なことをせず、何もしないで罪を赦せば良いではないか？
- 人間だけがルールによって社会を保っている(ルールがなければ社会は成り立たない)
 - **すべての生き物の中で、唯一人間だけがルールを作り、ルールを守って生きる** <神のかたち
- ルールには罰則がなければ無意味である
 - **人間の創造主であり、ルールを与えられた神は自らもルールを守られる**
 - ルール違反は死<命によってのみ贖われる

人間を罰しない神

- 本来なら、罪を犯した人間が罰せられなければならない

- 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっています」ローマ3:23

- 神の側から提供された贖い

- 「**が**、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。**神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。**それは、今まで人が犯した罪を見逃して、神の義をお示しになるためです。」24-25

人間を罰しない神

- 本来なら、罪を犯した人間は罰せられなければならない

- 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっています」ローマ3:23

- 神の側から提供された贖い

- 「**が**、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。神はこのキリストを立て、その血によって信じる者のために罪を償う供え物となさいました。それは、今まで人が犯した罪を見逃して、神の義をお示しになるためです。」24-25

人間の側から自らの罪を精算することはできない

唯一の仲介者

神と人との間の**仲介者**も、人であるキリスト・イエスただおひとりなのです。**この方はすべての人の贖いとして御自身を献げられました。これは定められた時になされた証しです。**